

令和5年度
入学生から実施

新設 プレゼン入試 (課題研究評価型)

探求力、実行力、理解力

広島大学「光り輝き入試」変更点

- 光り輝き入試 (Ⅱ型・セミナー受講型) **10名**
セミナー受講後、総合問題を解答する「選抜方式」(従来通り)
- NEW!**
光り輝き入試 (Ⅱ型・課題研究評価型) **3名**
高等学校で取り組んだ課題研究を発表する「プレゼン入試」

光り輝き入試 総合型選抜Ⅱ型の共通事項

受験対象者は、高等学校若しくは中等教育学校を令和3年4月1日以降に卒業した者及び令和5年3月31日までに卒業見込みの者です。その他の資格については、広島大学生物生産学部ホームページを参照ください。

選抜方式は、第1次選考(書類選考)において、各定員の3倍以内を合格者として、第2次選考を実施します。提出書類は、調査書等、自己推薦書です。最終選考は、第2次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点の合計が、合格基準点以上であった者を最終合格者とします。詳しくは、広島大学生物生産学部ホームページを参照ください。

課題研究評価型の特記事項

課題研究評価型の合格者は、入学時に主専攻プログラムが決定します。
課題研究評価型の自己推薦書には、取り組んできた課題から、生物生産学部の主専攻プログラム(水圏統合科学、応用動植物科学、食品科学、分子農学生命科学)のうち一つを希望する理由がわかるように記載してください。
課題研究評価型の第2次選考は、10分程度の課題発表と15分前後の質疑応答となります。課題発表は、これまで取り組んできた課題について、Microsoft PowerPointあるいはPDFファイルで作製したプレゼン資料を用いて実施します。詳しくは、第1次選考合格者に通知します。

変える 光り輝き入試

※広島大学光り輝き入試

広島大学入試情報の詳細はコチラ

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/seisei/admission>



広島大学生物生産学部